

2-1 日本語指導が必要な児童生徒の判断基準別学校数

● 学校種別

	小学校	中学校	高等学校	義務教育 学校	中等教育 学校	特別支援 学校	合計	
	令和5年度	令和5年度	令和5年度	令和5年度	令和5年度	令和5年度	令和5年度	令和3年度
(ア) D L Aや類似の日本語能力測定方法により、判定している。	1,636	595	90	26	1	3	2,351	2,165
(イ) 児童生徒の学校生活や学習の様子から判断している。	6,908	3,042	596	65	1	150	10,762	9,471
(ウ) 児童生徒の来日してからの期間を対象基準にしている。	2,764	1,369	147	27	1	16	4,324	3,219
(エ) その他	646	342	129	5	0	16	1,138	818

(校)

● 課程等別

	高等学校			義務教育学校		中等教育学校		特別支援学校		
	全日制	定時制	通信制	前期課程	後期課程	前期課程	後期課程	小学部	中学部	高等部
	令和5年度	令和5年度	令和5年度	令和5年度	令和5年度	令和5年度	令和5年度	令和5年度	令和5年度	令和5年度
(ア) D L Aや類似の日本語能力測定方法により、判定している。	56	37	1	26	21	1	0	1	1	1
(イ) 児童生徒の学校生活や学習の様子から判断している。	386	231	13	59	49	1	1	99	68	75
(ウ) 児童生徒の来日してからの期間を対象基準にしている。	91	57	2	27	21	1	1	7	8	8
(エ) その他	87	41	3	4	4	0	0	12	6	7

(校)

※JSL評価参照枠等、客観的な言語測定基準で判定されていれば(ア)に該当